



報道関係者各位

2009年10月2日  
つくばエキスポセンター

## 「つくば」にゆかりのある 「ノーベル賞受賞者メッセージ展示」の新設について

つくばエキスポセンター（館長：木阪崇司，所在地：茨城県つくば市吾妻 2 - 9，TEL：029-858-1100）は，2009年10月3日（土）から「つくば」にゆかりのある日本人ノーベル賞受賞者のメッセージ展示を開始します。

今回の展示は，研究や開発を行う科学者・研究者の「仕事」に焦点を当て，科学者を身近に感じてもらうことを趣旨とする常設展示「サイエンス・ワークス 科学者のしごと」の内容充実を図るものです。

朝永振一郎氏の格言，江崎玲於奈氏，白川英樹氏，小林誠氏から青少年に向けたメッセージを始め，彼らがノーベル賞を受賞する契機となった論文（複写）等を展示し，世界レベルの科学者・研究者をより身近に感じてもらうことを目的に新たに設置しました。

筑波研究学園都市（つくば市）は，産学官合わせて300に及ぶ研究機関・企業を擁する我が国を代表する研究開発拠点です。つくばエキスポセンターは，つくば市にある科学館としての立地特性を活かし，今後も展示の充実を図りながら子どもたちの科学や研究への夢を育てていきたいと考えています。

### < 展示概要 >

- 展示名称 : ノーベル賞受賞者メッセージ展示  
 場 所 : 1階展示場 「サイエンス・ワークス 科学者のしごと」内  
 展示点数 : 約10点  
 入 場 料 : 大人300円，小人150円  
           本展示は当センターの入場料のみで見学が可能です。  
 期 間 : 2009年10月3日（土）から。休館日を除く毎日。  
 開館時間 : 9時50分～17時  
           12月・1月の平日のみ16時30分閉館，最終入場は閉館30分前  
 休 館 日 : 毎週月曜日（祝日の場合は開館，翌日休），年末年始

### お問い合わせ

財団法人つくば科学万博記念財団 TEL：029-858-1100（代），FAX：029-858-1107	
画像提供・取材に関するお問い合わせ	展示内容に関するお問い合わせ
企画調整室 小林 / 小岩井	運営業務部 小田倉 / 菊川

## 【参考】

## 1. 本展示で紹介する日本人ノーベル賞受賞者について

朝永 振一郎（ともなが しんいちろう）氏

- ・ 1965年 ノーベル物理学賞受賞
- ・ 授賞理由：量子電気力学分野での基礎的研究
- ・ “つくば” とのつながり：東京教育大学（現在の筑波大学）名誉教授（1969年）

江崎 玲於奈（えさき れおな）氏

- ・ 1973年 ノーベル物理学賞受賞
- ・ 授賞理由：半導体におけるトンネル効果の実験的発見
- ・ “つくば” とのつながり：筑波大学学長（1992年）

白川 英樹（しらかわ ひでき）氏

- ・ 2000年 ノーベル化学賞受賞
- ・ 授賞理由：導電性ポリマーの発見と開発
- ・ “つくば” とのつながり：筑波大学教授（1982年）

小林 誠（こばやし まこと）氏

- ・ 2008年 ノーベル物理学賞受賞
- ・ 授賞理由：クォークの世代数を预言する対称性の破れの起源の発見
- ・ “つくば” とのつながり：高エネルギー加速器研究機構名誉教授（2006年）

## 2. メッセージの紹介（展示内容から一部抜粋）

**小さなことでも、分かった時の喜びはきっとあるはず**

「素粒子物理学とは、自然界で一番基本的なことが何なのかを研究する学問です。自然というのは、調べれば調べるほどわからないことが出てきて、非常に奥深いものです。どんなに小さなことでも、分かった時の喜びはきっとあるはずですよ。それは自然を対象にしなくても、算数でも理科の問題でも何でもよいと思います。何か疑問に思って、それを一つ解いた時の喜び、「よく分かった」という面白さ、楽しさを経験することを大事にして下さい。」

2008年ノーベル物理学賞受賞  
小林誠氏（高エネルギー加速器研究機構特別名誉教授）からのメッセージ